

平成 30 年度 第 1 回運営委員会議事録

- 日 時 : 平成 30 年 4 月 16 日 (月) 14 : 00 ~ 16 : 00
- 場 所 : サプリ村野 環境保全研修室
- 出席者 : 伊丹、市山、井上、川南 (枚方市)、児島 (環境教育)、末岡、丸井、事務局、
- 欠席者 : 竹島、田中^靖、豊高、宮村、
- 議 長 : 伊丹 ■ 議事録作成 : 事務局
- 配布資料
 - ・ 平成 30 年度 「環境教育部会」 4 月定例会報告
 - ・ 平成 29 年度 10 回 3 月、平成 30 年度 4 月自然エネルギー一部会報告書、
 - ・ 平成 29 年度第 12 回まちづくり部会議事録、ウォーキングチラシ
 - ・ 理事会議案用 平成 29 年度活動決算書 (案) ・ 平成 30 年度活動予算書 (案)

1. 報告事項

(1) 事務局報告

- ・ 4 月 18 日 天の川サミット (枚方市、交野市、四条畷市、生駒市) の連絡会を開催した。今回は枚方市が開催しということで市長をはじめ環境部長、課長、職員、そろって出席いただけた。

(2) 部会・プロジェクトチーム報告

①地球温暖化防止対策推進チーム報告

エコ行動宣言事業は、7 月スタートに向け、枚方市と調整を行っている。エコチェックより一歩進んだ形で、1 週間の行動記録をし、「今年私はこれに取り組みます」と宣言する形とする。

②S-EMS プロジェクトチーム報告

- ・ 今年度より、各学校訪問が最終巡となる。今までの内容を踏まえ、各学校の実情に合わせた支援提供をしていきたい。

<質問・意見>

- ・ S-EMS の定着状況はどうか。
 - ⇒ 一定レベルの定着はあるが、それ以上はなかなか難しい。また、近年先生の入れ替わりが激しく、毎回一からといった面ある。
- ・ 事業終了後、S-EMS はどうなるのか。
 - ⇒ 学校現場での S-EMS は継続していく。S-EMS マネジメント構築のための支援事業が終了となる。
- ・ 学校現場では、教師は多忙で環境の優先順位は低い。教師に負担をかけないような方法を考える必要がある。
 - ⇒ 「何で」というところに力を入れて伝えていくことが大切。担当の先生に、自らの思いをもっといただけるようにしていかなければならない。

③環境教育部会報告

- ・ 現在は、出前授業の開催校を増やすために学校訪問をしている。
- ・ 先日、丸井さんと阪口さんが校長会で出前授業の PR を行った。出前授業は 5 月より開始となる。

<質問・意見>

- ・ 出前授業は地域や一般市民向けに行うことも可能か。
⇒ 可能である。昨年、地域のいきいき広場には、2か所出向いた。
- ・ 11月に予定の樟葉西のいきいき広場に来ていただけないか。いきいき広場は、学年が入り混じっており低学年の児童が多いこともあるので、そのことを配慮した内容にしてもらいたい。また、高学年の児童は、自転車発電などを出前授業で体験するので、そのことも考慮し、プログラムを考えてほしい。
⇒ 検討する。

④公共交通部会報告

- ・ 4月7日のスタンプラリーでは、多くの会員さんにお手伝いいただきました。報告書がまとまっていないが、一般参加者は300名以上であった。
- ・ 交通タウンマップが広報ひらかたに掲載され、たくさんの方がとりに来られた。
- ・ 校区北部ブロックでPTAがマップをつくる際、情報提供を行ったところ大変喜ばれた。
- ・ 牧野駅の駐輪場の管理者が変わったため、レンタサイクルが3月末で廃止となった。枚方で唯一のレンタサイクルで、問い合わせも多かったのが大変残念である。今後どうしていくか検討したい。
⇒ エコサイクルとのレンタサイクルは廃止となったが、レンタサイクルは継続が条件であったはずである。確認する。

⑤自然エネルギー部会報告

- ・ 自然エネルギー学校は、8月～11月で4回予定している。8月はソーラーカー作りで、キット購入代は1410円だが、410円分を国際ソロプチミスト枚方-中央からの寄付金で補填し参加者負担は1000円とする。9月は大ガス施設見学、10月は「日本と再生」の映画上映、11月は穂谷の見学の予定で検討中である。
- ・ 枚方市総合芸術会館予定地にあるソーラーパネル付き街灯が撤去されることとなった。処分するのはもったいないので、引き取りを申し出ている。
<質問・意見>
 - ・ 撤去費用や運搬費用はどうするのか。次の建設予定はあるのか。
⇒撤去は市が行い、当面、穂谷自然農園に置いておく。運搬は撤去処分する業者にしてもらう方向で検討する。

⑥まちづくり部会報告

5月19日に氷室路・穂谷小径のウォーキングを実施する。昨日その下見に行ってきた。穂谷は市街地に隣接しているが豊かな自然がしっかり残っている貴重な里山であるので、ぜひ市民に知ってもらいたい。

2. 協議事項

(1) 理事会議案について

- ・ 決算報告書における収入が予算より90万円程増えたのは、モビリティマネジメント事業の路線図データ作成の依頼が多かったためである。
- ・ 運営委員については、規定に「各部会の代表者」とあるが、環境教育部会とまちづくり部会の代表がまだ決定していないため、理事会当日までに決める。

次回運営委員会

日 時：2018年6月26日（火） 14：00～16：00
場 所：サプリ村野 環境保全研修室